

報道関係者各位

今年の冬は寒暖差によるスマホトラブルに注意！

バッテリー劣化による直近の相談124%増 スマホ冬の取り扱い術

デジタル機器の設定・トラブル解決を行う日本PCサービス株式会社（本社：大阪府吹田市、代表取締役社長：家喜 信行、証券コード：6025、以下「当社」）は、2025年12月までのスマホのトラブル相談状況を報告します。結果、寒暖差の大きい今冬もスマホのバッテリー劣化によるトラブルが増加していることを受け、2026年1月も寒さが続くと予想されることから、生活必需品の「スマホの冬の取り扱い」について注意喚起を行います。

【背景】当社グループはメーカー問わずスマホ・パソコン・IoT機器などデジタルのお困りごとを解決するサポート企業です。DX時代の身近なデジタルのかかりつけ医となるべく、全国に訪問・持込380拠点、365日24時間のコールセンターなど最短即日で対応可能なサポート網を構築しています。設定・修理・トラブル解決など年間42万件の実績があります。

今やスマホは生活必需品となり、電源が入らない、充電ができないなど予期せぬトラブルは日常生活に大きく影響します。今冬は秋の気温の高さから一変し、12月に入り急激な寒波による寒暖差が大きい傾向にあります。精密機器のスマホにとって「寒暖差」は注意が必要で、また「冬の寒さ」は劣化したバッテリーに弱点となる可能性があります。例年以上に急な寒さによるスマホトラブルに注意が必要です。



バッテリー交換 10日ごと推移

例年、年末にかけて最も増加
今冬も直近期間比**124%増**

①10月

②11月

③12月

— 2023年 — 2024年 — 2025年

2026年1・2月も急な冷え込みに注意！

当社グループのスマホスピタルには2025年も年末にかけてバッテリー交換の相談件数が増加しています。2026年始も真冬らしい寒さになると予想されることから注意が必要です。また、急な冷え込みから自宅や商業施設など温かい室内と屋外の気温差により、スマホに結露が発生してしまうなどトラブルの可能性があるので、屋外ではポケットやカバンに入れるなど取り扱いについて日頃から注意しましょう。

2023・2024年シーズン別
バッテリー交換件数

通年で冬に
依頼数増加

■ 2023年 ■ 2024年

【冬の寒さでスマホに起こること】

バッテリートラブル

低温化ではバッテリーの消費量が増加し、電池持ちが急激に悪くなります。経年劣化している場合、充電が半日持たないといった相談も寄せられています。

▶低温化での長時間使用は極力避ける
▶経年劣化しているバッテリーは交換を推奨

水没トラブル
外気温と室内の温度差により結露が発生することがあります。基盤やカメラの故障につながるトラブルです。▶屋外ではカバンに入れるなど対策を推奨

画面故障のトラブル

寒さにより手が悴んだ状態や手袋をつけたまま操作による落下。

▶スマホの破損につながるので注意が必要

他、画面が勝手に動くなどの症状が発生するケースも。静電気を発生しやすい服装・環境に注意が必要です。

今後も当社グループでは、全国のデジタルインフラを身近で支える「デジホ（デジタルホスピタル）」として、DX社会の暮らしとビジネスに寄り添い、生活者に役立つ情報提供と課題解決・価値創造を実現するサービスを提供してまいります。

日本PCサービス株式会社【証券コード：6025】

代表者：代表取締役社長 家喜 信行

設立：2001年9月 資本金：3億6005万円

事業内容：IT機器の修理・設定・トラブル解決（訪問・持込・電話等）

定額会員サービス、コールセンター受託、法人保守、取付設定工事 他

所在地：（大阪本社）大阪府吹田市広芝町9-33 （東京本社）東京都港区六本木2-4-5

日本PCサービス：<https://www.j-pcs.jp/>

デジホ（デジタルホスピタル）：<https://www.j-pcs.jp/service/>

PCホスピタル：<https://www.4900.co.jp> スマホスピタル：<https://smahospital.jp/>

デジホ
デジタルホスピタル

PCホスピタル

スマホホスピタル

ゲームホスピタル